

令和6年2月
第151号

消防おくたま

阿部六陽筆

災害情報
火災 5件
救急 512件
救助 129件
※令和5年総件数



(令和6年1月7日(日) 奥多摩町消防団出初式の様子)

令和6年3月1日(金)から3月7日(木)まで

春の火災予防運動

令和5年度東京消防庁火災予防標語
目で確認 声出し確認 火の用心
いわさき くるみ
作者 岩崎 公瑠美さん(清瀬市在学)

監修 奥多摩消防署
発行 奥多摩防火防災協会
電話 0428(83)2299

ご自宅での地震対策をしましょう!

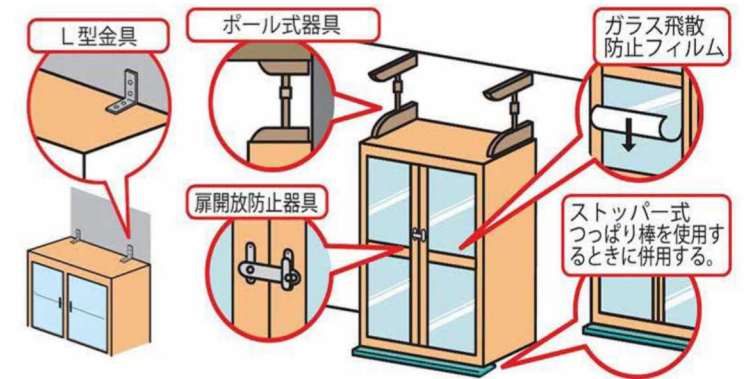


令和6年1月1日、石川県能登地方を震源とする、震度7の「令和6年能登半島地震」が発生し、石川県を中心として、北陸地方で甚大な被害が発生しました。

東京でも、首都直下型地震の発生が危惧されています。この機会に今一度、ご自宅の地震対策の見直しや、地域の避難場所を確認し、地震による被害を最小限に抑えましょう。

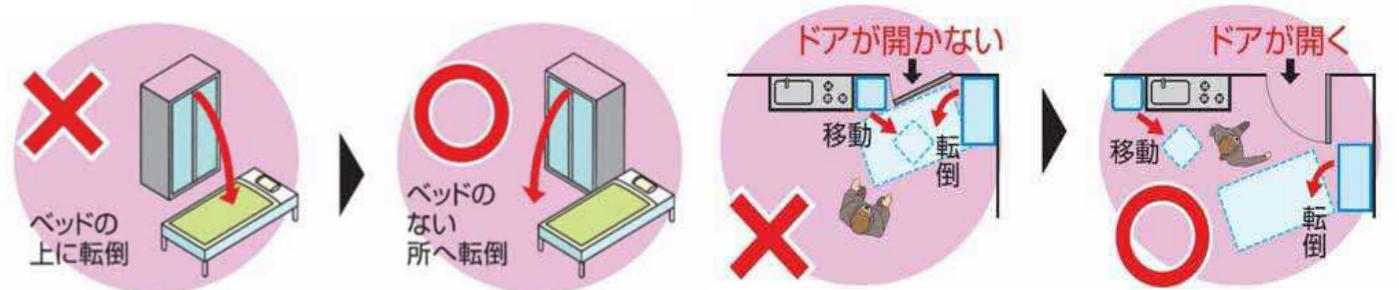
①家具の転倒防止を図ろう

家具の転倒防止器具、ガラスの飛散防止フィルム等は、ホームセンター、量販店等で購入可能です。



②家具の配置を見直そう

けがの原因や避難障害となる家具などの配置を見直しましょう。



③避難できる備えをしよう

枕元に懐中電灯を備えたり、食料、水、保温シート等の避難準備をして取り出しやすい場所に保管しましょう。

④避難場所や避難所を確認しよう

避難場所や避難所を確認し、どこに避難すればよいか、家族とどこで会えるかを確認しましょう。

住宅火災予防のポイント

住宅火災が増えています。火の取り扱いには十分注意を!!

コンロによる火災

- ・コンロで火を使う場合は、着衣への着火を防ぐため、袖の長い服は避けましょう。
- ・調理中は、コンロから離れないようにしましょう。
- ・コンロの周りには、燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- ・コンロは、定期的に掃除しましょう。



ストーブによる火災

- ・給油は、必ず消してから行い、給油口の蓋が閉まっていることを確認しましょう。
- ・ストーブの上で、洗濯物を干さないようにしましょう。
- ・就寝時や外出時は、必ずストーブを消しましょう。
- ・周囲に燃えやすいものを、置かないようにしましょう。



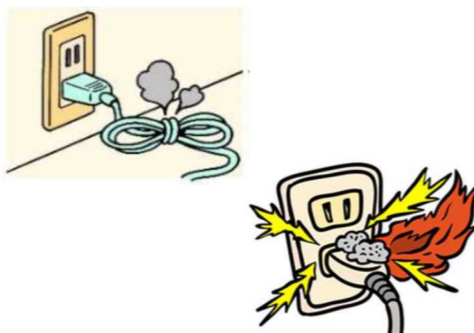
たばこによる火災

- ・寝たばこは、絶対にやめましょう。
- ・吸い殻を、ためないようにしましょう。
- ・たばこの火が消えたのを、確認しましょう。
- ・火種は、必ず灰皿に落としましょう。



電気コードによる火災

- ・使ってないコンセントは、抜きましょう。
- ・プラグ、コンセントは、定期的に掃除しましょう。
- ・家具の下敷きや束ねたりして、コードに負荷をかけないようにしましょう。



東京消防庁公式アプリのご案内

東京消防庁公式アプリは、消防や救急の知りたい情報を、いつでも・どこでも・手軽に入手できる安全安心情報ツールです。ぜひ、ダウンロードして、ご活用ください!



家庭内での事故に注意しましょう!



転倒・転落事故を防ぐには...

- ・立ち上がる時は、近くのをしっかりつかみましょう。
- ・着替えるときは、腰かけて着替えるなどバランスを崩さないように気をつけましょう。
- ・敷居などにつまづかないように、段差を埋める等の対策をしましょう。
- ・自転車で段差を乗り越えるときは、自転車から降りる等、慎重に乗り越えましょう。
- ・階段を上り下りするときは、手すりにしっかりつかまりましょう。



入浴中の事故(ヒートショック)を防ぐには...

- ・入浴する際は、家族の方に伝えておきましょう。家族の方は、定期的に声かけをして、様子を確認しましょう。
- ・脱衣所を暖かくして、浴室との寒暖差を少なくしましょう。
- ・入浴は10分以内を目安とし、41℃以上の熱いお湯での入浴は、避けましょう。
- ・浴槽に入る際には、かけ湯をするなど、急に入らないようにしましょう。
- ・浴槽から出る際には、急に立ち上がらないようにしましょう。
- ・食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は、避けましょう。



募集中! 仲間と一緒にワクワク体験~奥多摩消防少年団~



奥多摩消防少年団は、防火・防災に関する知識技術を身につけ、規律ある団体活動や奉仕活動などを通じて、社会の基本的なルールを守り、思いやりの心を持った責任のある大人に育つよう、日々の活動に取り組んでいます。

小学生から中学生まで、明るく楽しく元気に活動しています。
新学期に向けて、新しい元気な団員を募集しています!

※お問い合わせは、奥多摩消防署防災救急係まで